

かわべ 議会報

第26号

— 60・2・8 —

編集 議会報編集委員会

発行 川辺町議会

目 次

- | | |
|--------------|-------|
| ○十二月議会で決めたこと | 2 |
| ○補 正 予 算 | 3 |
| ○一 般 質 問 | 4 ~ 8 |



一九八五年に
当たつて

議会議長 高井信孝

昭和六十年の新春を迎え、町
民皆様のご健康とご繁栄を心か
らお祈り申し上げます。

不肖私昨年九月、再度議長の
要職に就任させていただきまし
たが、その重責を痛感致してい
るものであります。

昨年は、B & G 川辺海洋セン
ター、川辺中学校新校舎を完成
し施設の充実を図つてまいりま
したが、これらの事業もおかげ
さまで順調に進んでまいりま
したが、これひとえに町民各位の
ご理解と、多大なるご協力のた
まものと深く感謝申し上げます。
迎える一九八五年は、内外と
ともに最も厳しいものがあると予
測されていますが私は新年を迎
え決意も新たに、町民各位と手
を取り合い励まし合ってこの難
関を乗り越え「明るく住みよい
町づくり」に渾（こん）身の努
力をする所存でありますので、な
にとぞ倍旧のご協力をお願ひ申
し上げます。

はなはだ簡単でありますが年
の初めに当り皆様方のますます
のご多幸をお祈りして年頭のあ
いさつと致します。

農業共済道

事業上半期業務状況報告を承認

第4回定例会

昭和59年度
一般会計 37,57万円補正

▼専決処分の承認（昭和

決めたこと

審議して

の承認について

▼昭和五十九年度農業共
済事業上半期業務状況報告

	〔歳入〕	〔歳出〕	(単位千円)
県支出金	一、六〇〇	二、〇七六	(単位千円)
繰越金	四七六		
土木費			

昭和五十九年四月一日から九月三十日までの業務状況の報告です。又昭和五十一年度一部通水を引上げに伴い、前年度に比べて一、九三八ヘクタールの減少となり、蚕繭共済については、老化化に伴い引受戸数は前年度に比べ二戸の減少又、家畜共済は皆無となっております。

昭和五十九年第4回定例会を十一月十八日から十二日までの五日間開きました。提案された議案は、報告三件、条例の一部改正四件、補正予算七件で、慎重に審議しいずれも原案どおり可決しました。

十二月議会で決めたこと

昭和五十九年四月一日から九月三十日までの業務状況の報告です。

各共済の引受状況は、農作物共済のうち、水稻は加入基準の初設置した量水器が計量法の規定で取替の時期に当り総設置数二、一六九個のうち九七七個の取替を実施しました。

あらまし

五十九年度一般会計補正予算)

二百七万六千円を増額補正しました。

これは、神坂地内の県単急傾斜地崩壊対策工事で町長が専決したものでした。

十八日の本会議では、町長の提案理由の説明後、各課長より議案説明及び質疑を行い、報告三件、農業共済組合設立一件を採決しました。

十九日より二十一日までを休会とし、二十二日再会し、一般質問のあと討論、採決を行つた後、町長より日程追加議案が提出されましたので、議会の議決を得て、質疑、討論、採決を行いました。

これにより昭和五十九年度一般会計の総額は、二十億三千六百二十八万八千円になりました。専決は十月二十七日です。

事業上半期業務状況報告の承認について

▼昭和五十九年度水道

主な改正点は、先の国民健康保険法の改正に伴い助産費の支給についての改正です。

条例の改正

▼国民健康保険条例に
関する条例の一部を改正

する条例について

主な改正点は、先の国民健康保険法の改正に伴い助産費の支給についての改正です。

▼可茂農業共済事務組合の設立について

国の行政改革の一環としまして、農業共済事業の業務を共同処理するもので、「関係市町村は」、美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町、兼山町、が一本化し可茂農業共事業組合を設立するものです。

設立は、昭和六十年四月一日

三千七百五十七万四千円を増額補正しました。

その主なものは、一般管理費で上川辺御座野集会所新築補助金二百万円、財産管理費で庁舎整備基金積立金三千十三万八千円、企画総務費で木曾川右岸流域浄水事業負担金一百五十万八千円、福祉医療費で委託料及び

（歳出）	△は減額、単位千円
総務費	△六四六
民生費	△一四三
農林水産業費	△三六五
教育費	△七〇六

國庫支出金	〔歳入〕
県支出金	(單位千円)
寄附金	
繰越金	
諸収入	
町債	

補正予算

これにより昭和五十九年度一般会計の総額は、二億七千三百八十六万二千円になりました。

2

職員の給与を可決 平均三、三二%引上げ

▼昭和五十九年一般会計 補正予算について

縹越金 [歳入] 縱務費 [歳出] (単位千円) 三七八 (単位千円) 三七八

A black and white photograph of a traditional Japanese building with a tiled roof and wooden frame. The building has a prominent gabled roof and appears to be a two-story structure. It is situated in a rural or semi-rural setting with trees and other buildings visible in the background.

負担金十四万三千円、農業振興費桑園基盤拡充事業補助金三十三万円、学校管理費で電気

▼昭和五十九年度国民健

十九年度国民健康保険事業特別会計の総額は、三億二千八百九

土木費 八三八
教育費 三、六二七

これは規約の条文を整備する
ものです。

町税	△一〇〇
【歳出】(△は減額、単位千円)	
議会費	△四四一
総務費	△一三〇
民生費	△四、一六八
衛生費	△六八八
農林水産業費	△三四四五
	四七六

▼昭和五十九年度水道事業会計補正予算について

般質圖

十一月定例会の一般質問は、最終日の一一一回目に
行われ、一人の議員が当面する諸問題について
町当局の考え方をただしました。
なお、ここに掲載した質問および執行部側の答
弁は、第一回目の質問、答弁であり紙面の都合にて
より要約してあります。

述武史議員

年末助け合い運動に

問 例年通り歳末助け合い運動が各地域を通じて実施されておりますが、今年から各戸五百円という目標で実施されており寄附を出す出さないは自由としながらも、区長、組長を通じてこられますと町民としてはある程度の強制的な意味あいといふものを感じこれは問題ではないかと思いますが、その点お伺いします。



答 (住民課長) 今年の目標を五百円程度お願いしておりますのは、歳末助け合いの募金の目標額が前年度は約七十万円の目

町民各位のご協力に

感謝する

▶アフリカ難民救済へ義援金(中学校生徒)

最近では、物品も売つており備薬漢方薬、昆布、お茶等を売り歩いておりましたので、警察署で寄附行為について聞いてみましたが、取り締まることができな

問 町女子職員が結婚されな
時点で退職をしたらどうかとい
ういわゆる肩たたきが行われて

町女子職員の勤務内容について

について

中学生徒の立志のつどい

答（産業課長）小口融資の申し込み件数は四件で借入希望額一千二百万円でございます。

問 先般も年末の運転資金と
いうことで、小口融資の公募の
申し込みがありましたがその件
数と総額をお答え願いたい。

町の小口融資制度に

ただ女子が結婚した場合、主婦としての大切な務がありますので、こうした問題をよく考えて本人の判断に任せています。

女子職員の判断による

おりますかお尋ねしたい

いとの回答でありましたので、町として広報又は、区長会を通じて呼びかけてほしい。

標が指示されておりましたので、去年は、三百円程度お願ひしており、今年度の目標が百万円の目標額が指示されておりましたので、目標額から逆算をいたしましてご協力を賜わっておりま

PRする
有効

答（助役） 女子職員の結婚による進退問題でございますが、結婚したらすぐに退職というよくなことはございません。

れが中学生にとつては、非常に感動的であればあるほど、子供達に更に何かをみんなで苦労し物事を完成させるそういう意昧の、立志のつどいに替わるのではなくて、感動を更に助長させるような計画をこれからも考えていただきたいと思います。

答（教育長） 実は子供の作文集を実施前と実施後との二回にわたって見せていただいたわけですが、その中で子供達の受け

る感動がいかに大きいものであ

る文章の中でも思はれるかをつくづく

省しております

のは、去年までは乗鞍での時間が少ないと

ので、今年は出発時間を三十分

繰り上げ午前中に入所させ帰りは従前より一時間遅らかすとい

うような格好で実施しましたが、

その中でもやっぱり時間的な問題に制約される

問題が反省の第一点でござります。第二点として

は、せつかく乗

学校とも十分に検討する

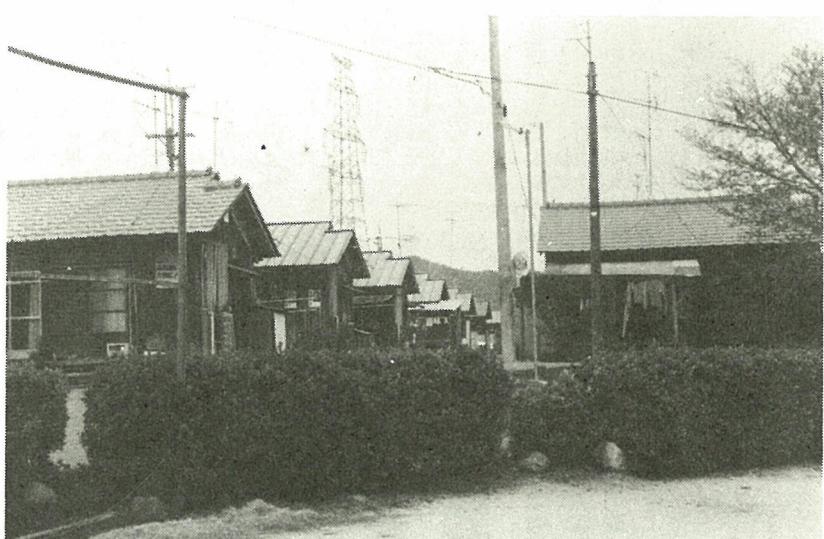


▶ 乗鞍青年の家の立志式（五十九年度）

鞍まで子供達を連れていきながら乗鞍の自然環境にひたる子供達に最も少ない、例えば自由時間を与えますと体育館へ行つたが、そのことについて、制度的に確立されたのか検討されておるのかお伺いしたい。

鞍まで子供達を連れていきながら乗鞍の自然環境にひたる子供達に最も少ない、例えば自由時間を与えますと体育館へ行つたが、そのことについて、制度的に確立されたのか検討されておるのかお伺いしたい。

◀ 老朽化した町営住宅（飛水団地）



答弁で制度的にある程度見直しが確立してから再開をしたいとのことであります。然しながら住宅対策の将来構想とし増改築について財政的及び入居者の問題も併せて、検討したいと思っております。

答（助役） 制度的に確立したかどうかということになりますが、いろいろな問題点もございましたが、補償制度は整備しております。

町営住宅の増築と老朽化した住宅を高層化する計画は現時点では計画はない

町営住宅で見持住宅、飛水住宅、天徳住宅など非常に老朽化しておりますが、そうした住宅を高層アパートに長期計画で造つていかれるお考はないか。

答（土木課長）町営住宅は、現在百四十三戸あります。ご質問の三地域の住宅は老朽化が進んでおりますが、現時点では、町営住宅の増改築の計画は持つ

奉仕作業の再開について

町内における奉仕作業は昭和五十四年の奉仕作業中の事故以来途絶え、その後議会での

現在奉仕作業はそれぞれ区長さんが申請をされて実施しているところもある現状であります。

駅前地下道の設置

駅前に地下道又は歩道橋が絶対必要と認識しており、用地取得や技術面で問題点もあると思いますが、早急に実施して

いただく方向で調査検討願いたい。

用地取得が一番問題ではないかと思われます

答(土木課長) 昭和五十六年七月に町におきましても非常な熱意をもって対処されたことがあります。又建設省の方へも強烈な要望を出しこれに対する予算もついて積極的に実施の方向で努力をいたし県公安委員会等協議し、設計され用地交渉に努力をしたわけですが、その時点では用地問題でこの計画が中止されたという経緯があるわけでございまして、今後におきましてもやはり用地問題ではないかと考へておるわけでありますが、用地がご無理言えるような状態であれば建設省にも協力を願ひます。

昭和五十九年度土木予算の執行状況について

田原芳郎議員

問 五十九年度の工事の執行状況の説明をお願いしたい。

答(土木課長) 予算科目の林業振興費では、昭和五十五年度から継続事業で実施している県単清水平林道開設事業であり、今年度は、二百九十三万一千円で施工している。

この事業は、本年度をもって

終了となります。

道路橋梁総務費では、道路新設及び改良等により道路台帳の異動修正を百四万四千円で執行中であります。

道路維持費では、現在のところ執行額二千五百三十七万五千円で町内道路の舗装を重点的に行つた。

道路新設改良費は、現在執行額三千九百七十万五千円で、

道路側溝の整備を重点に実施し

残額についても

三月までに貴重な財源を有効に使つて行く。

橋梁維持費については、橋梁の塗装等の計画を予定している。

用悪水路費の

執行額八百三十万七千円については、中井下水路、中井本線について、施工が完了し現在は

支線工事を重点的に行つており、

今年度は飛水住

宅横の道路、中

学校裏の道路に四百ミリのヒューム管の埋設工事を現在執行中で、この財源は水力発電施設周辺交付金が決定されております。

交通安全施設費執行額二百三十三万六千円については、事故防止に万全を期すという意味からも、カーブミラー、ガードレールの設置及び街路燈設置等の工事を実施した。

なお今後は一級路線について町道案内標識板の設置等を施工予定である。

急傾斜地対策費の執行額七百二十六万三千円、これは中神坂の県単急傾斜事業で現在工事を施工中であります。

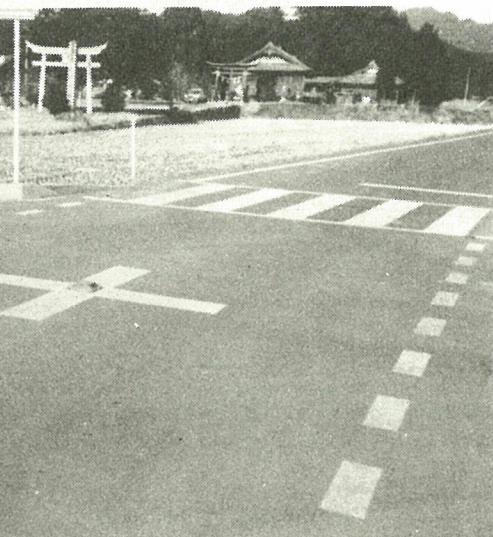
住宅管理費は執行はいたしていませんが、小さい修理については資材の提供により入居者の方々にお願いしており、町が

修理をする場合の工事費は現在

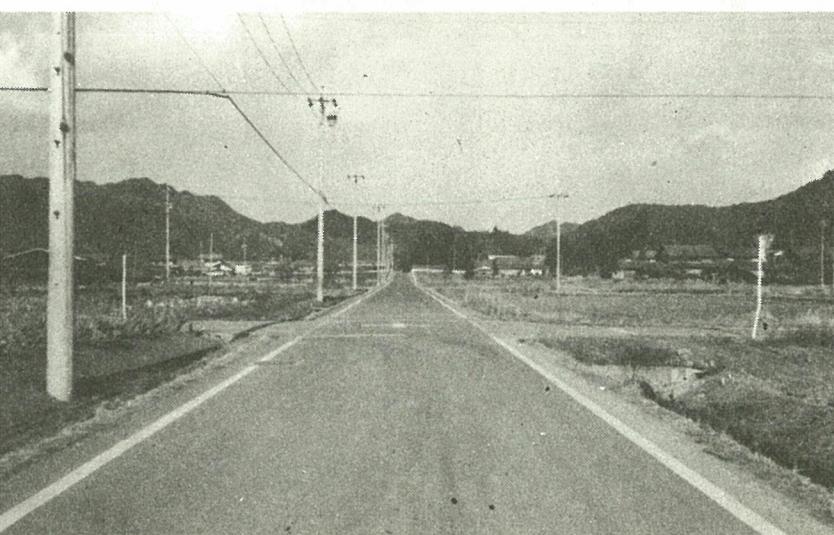
せん。

農地費は執行額二百二十四万円これは、五十八年から二年継続で県単農道舗装で中神坂幹線農道を三十パーセントの補助で

▲比久見幹線農道舗装の整備



▶交差点内の事故防止対策(町道)



支線工事を重点的に行つており、今年度は飛水住宅横の道路、中

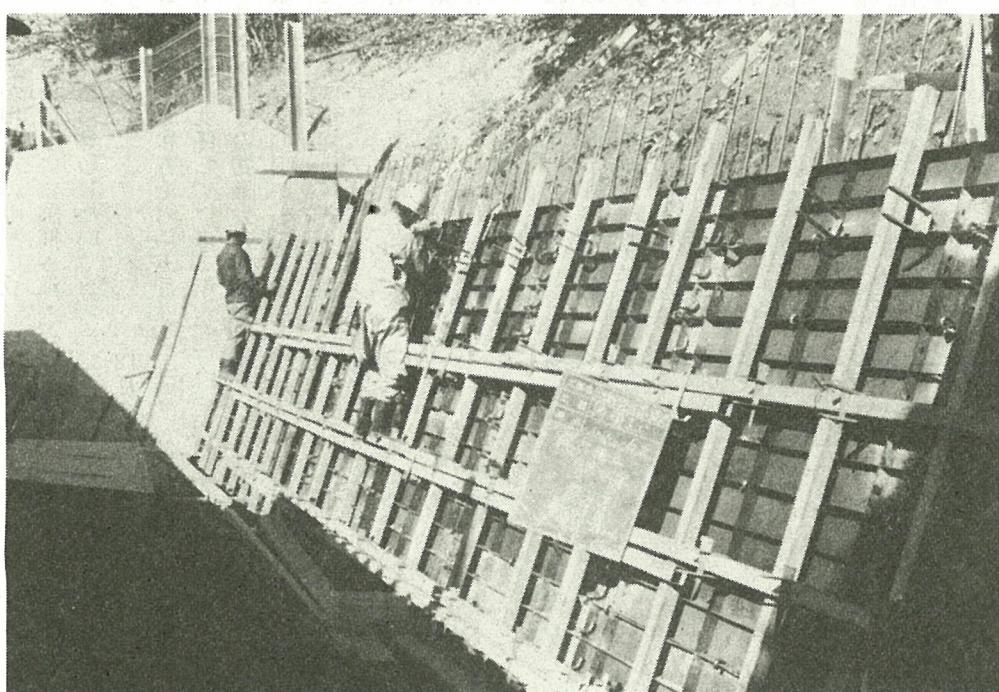
急傾斜地対策費の執行額七百二十六万三千円、これは中神坂の県単急傾斜事業で現在工事を施工中であります。

住宅管理費は執行はいたしていませんが、小さい修理については資材の提供により入居者の方々にお願いしており、町が

修理をする場合の工事費は現在せん。

農地費は執行額二百二十四万円これは、五十八年から二年継続で県単農道舗装で中神坂幹線農道を三十パーセントの補助で

▼急傾斜工事が進められている（中神坂地内）



工事を実施し、事業を完了した。
以上が町単における事業であ
り、その他県の事業として治山
事業が比久見、下吉田、下川辺
等の地域で実施されている。

又県土木関係でも洞戸～川辺

線（鹿塩地内）の県道拡幅改良
工事も施工され、事業を完了した。
以上が町単における事業であ
り、その他県の事業として治山
事業が比久見幹線農道舗装が完
了しております。

問　国道四一八号線及び可児
金山線の進捗過程の説明を願
いたい。

可児ー金山線について
答（土木課長）特に福島地域
においては昭和五十五年度に
特殊改良一種事業という国的事
業がございまして、これに基づ
いて県が計画をし、国の認定を
受けて、五十六年から用地買収
号線については非常に通行車輛
が増え現道の改
良についても陳
情申し上げてお
りますが、県土木におきまして
は追加予算で新路線の調査設計
がついたことで六十年一月三十
日までの間に調査を行う段階
になつております。今後において
は、国の認定事業路線の決定
セントであります。このうち住
家が二軒入つており地元関係者

鳥川の浚渫、砂防河川では、神
坂川、水無瀬川の浚渫も実施さ
れております。
尾賀野川の護岸改修について
も施工計画があります。
建設省関係では、歩道工事が
上石神地域より川辺大橋付近ま
で九百三十メートル、下麻生で
は、七百二十メートルの歩道工
事が施工されており工期は三月
末までとなつております。

ののみなさんや当
該家屋の方々に
は格別のご協力
をいただき厚く
お礼申し上げる
次第であります。
又この外にも
家屋の移転がも
う一件あります
が、六十年度に
は全力を出して
用地買収に力を
注ぐとともに、
六十年度には少
しでも工事が着
工できるよう強
く国、県に陳情
を行つていると
ころであります。
又国道四一八
号線については
非常に通行車輛
が増え現道の改
良についても陳
情申し上げてお
りますが、県土木におきまして
は追加予算で新路線の調査設計
がついたことで六十年一月三十
日までの間に調査を行う段階
になつております。今後において
は、国の認定事業路線の決定
セントであります。このうち住
家が二軒入つており地元関係者



▲美しくなった雄鳥川（西村井地内）

それから町営山楠公園の入
口でございますが非常に道路が
狭いので拡幅改良を常々要望い
たしておりましたが、現在用地
買収に入り、六十年度に事業を
実施する計画となつております。

昭和六十年度に行われる

願い申し上げます。

議會日誌

問 昭和六十年五月には、町長選挙と町議会議員の補欠選挙が行われますが現時点の町長の立場として町長選挙に立候補されるとお考えをお尋ねしたい。

答（町長）昭和五十六年五月二十日町長に就任して以来三年七ヶ月すぎ、その間議会の皆様方始め町民各位の暖かいご支援とご協力に対し心から厚くお礼申し上げます。

も財政の厳しい中で中学校の改築も立派に完成することが出来ましたことについても重ねて厚くお礼申し上げます。

協力をいただきながら町勢の一層の伸長と、町民生活の向上発展に努力をしていきたいと考えております。

私くしの二期目ににつきましては、微力な私くしでありますがあつて、皆様方のご支援をいたたくことが出来ますれば、その時点できく考えて意思決定をしたいと思つておりますので何分にもご理解とご協力を賜りますようお願ひ

議會用語

(定例会)

定例会は、付議事件の有無
かかわらず、定例的に招集
される議会で、招集回数は毎
四回以内において条例で定
る回数となっていきます。川
町の場合は、年四回（三月
月、九月及び十二月）です

編集後記

■十二月町議会定例会の審議のもようを掲載した、「かわべ議会報」第二十六号をお届けします。

■十二月町議会定例会の審議のもとを掲載した、「かわべ議会報」第二十六号をお届けします。